

Excelによる 都道府県ランキングの データの加工

都道府県ランキングからコピー＆ペーストしたデータを、散布図や相関係数の計算ができるように加工する

<https://todo-ran.com/>

都道府県ランキングのページから、表のデータをコピーする

11 横断歩道での一時停止率



12 大学進学率



13 スターバックスコーヒー店舗数



14 寺院数



ツール
徹底解剖
Data Marketing Book Complete Edition

マーケティングツール徹底解剖

マーケティングツールの導入や見直しを検討している方は必見です。

b-dash



□ しゅうまい消費量ランキング

「並替」の右横の「北／南」「降順／昇順」をクリックすると並べ替え表示します。

順位	都道府県	購入金額	偏差値
並替	北 南	降順 昇順	降順 昇順
1	神奈川県	2,873円	100.81
2	東京都	1,514円	66.92
3	山梨県	1,332円	62.38
4	群馬県	1,310円	61.83
5	静岡県	1,219円	59.56

第2巻 消費・活動編



都道府県別統計

都道府県別ランキング

徳島県 滋賀県
香川県 京都府

Excelにはりつける

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2							
3		順位	都道府県	購入金額	偏差値		
4		並替	北 南	降順 昇順	降順 昇順		
5		1	神奈川県	2,873円	100.81		
6		2	東京都	1,514円	66.92		
7		3	山梨県	1,332円	62.38		
8		4	群馬県	1,310円	61.83		
9		5	静岡県	1,219円	59.56		
10		6	愛知県	1,165円	58.21		
11		7	千葉県	1,154円	57.94		
12		8	埼玉県	1,106円	56.74		
13		9	佐賀県	1,076円	55.99		
14		10	岐阜県	1,038円	55.04		
15		11	大阪府	1,009円	54.32		
16		12	栃木県	998円	54.05		
17		13	奈良県	990円	53.85		
18		14	茨城県	976円	53.5		
19		15	山形県	888円	51.3		
20		16	京都府	842円	50.15		

余分な列、行を削除する

- 順位、偏差値の列
- 一番上のヘッダーの2行
- 一番下の全国の実績行

	B	C	D	E
	順位	都道府県	購入金額	偏差値
	並替	北 南	降順 昇順	降順 昇順
	1	神奈川県	2,873円	100.8
	2	東京都	1,514円	66.9
	3	山梨県	1,332円	62.3
	4	群馬県	1,310円	61.6
	5	静岡県	1,219円	59.5
	6	愛知県	1,165円	58.2
	7	千葉県	1,154円	57.9
	8	埼玉県	1,106円	56.7
	9	佐賀県	1,076円	55.99

列、行番号の上で右クリックし、削除を選択

データの欄には単位や桁区切りのカンマが入っているので、数値データに直す

1) LEN関数で文字数を調べる

		文字数
神奈川県	2,873円	=LEN(C3)
東京都	1,514円	

2)この例の場合、「円」と「,」は一文字としてカウントされているようなので、LEFT関数で、左側から「円」一文字分短い文字列をとってくる

		文字数	数字部分
神奈川県	2,873円	6	=LEFT(C3,D3-1)
東京都	1,514円		LEFT(文字列,[文字数])

3)取り出した文字列は、文字データなので、数値データに直す。

Excelでは、数値データに見える文字列を、数値演算に用いると、数値データとして扱ってくれる。

この性質を使って、取り出した数値部分の文字データに0を足すことで、数値データに変換する。

		文字数	数字部分	数値データ
神奈川県	2,873円		6 2,873	=E3+0
東京市	1,511円			

4)下にコピーして、想定通りの結果が得られているのを確認

		文字数	数字部分	数値データ
神奈川県	2,873円	6	2,873	2873
東京都	1,514円	6	1,514	1514
山梨県	1,332円	6	1,332	1332
群馬県	1,310円	6	1,310	1310
静岡県	1,219円	6	1,219	1219
愛知県	1,165円	6	1,165	1165
千葉県	1,154円	6	1,154	1154
埼玉県	1,106円	6	1,106	1106
佐賀県	1,076円	6	1,076	1076
岐阜県	1,038円	6	1,038	1038
大阪府	1,009円	6	1,009	1009
栃木県	998円	4	998	998
奈良県	990円	4	990	990
茨城県	976円	4	976	976
山形県	888円	4	888	888
京都府	842円	4	842	842
福井県	832円	4	832	832

完了

同様の手順で、他のランキングデータを取得し、数値化を行う。

		文字数	数字部分	数値データ			文字数	数字部分	数値データ
神奈川県	2,873円	6	2,873	2873	東京都	985円	4	985	985
東京都	1,514円	6	1,514	1514	神奈川県	983円	4	983	983
山梨県	1,332円	6	1,332	1332	大阪府	936円	4	936	936
群馬県	1,310円	6	1,310	1310	愛知県	898円	4	898	898
静岡県	1,219円	6	1,219	1219	埼玉県	898円	4	898	898
愛知県	1,165円	6	1,165	1165	千葉県	895円	4	895	895
千葉県	1,154円	6	1,154	1154	京都府	882円	4	882	882
埼玉県	1,106円	6	1,106	1106	兵庫県	871円	4	871	871
佐賀県	1,076円	6	1,076	1076	静岡県	858円	4	858	858
岐阜県	1,038円	6	1,038	1038	三重県	846円	4	846	846
大阪府	1,009円	6	1,009	1009	広島県	844円	4	844	844
栃木県	998円	4	998	998	滋賀県	839円	4	839	839
奈良県	990円	4	990	990	北海道	835円	4	835	835
茨城県	976円	4	976	976	栃木県	826円	4	826	826
山形県	888円	4	888	888	岐阜県	825円	4	825	825
東京都	812円	4	812	812	茨城県	822円	4	822	822

データの並び替え

二つのランキングを都道府県名で突き合わせるため表を都道府県名で並び替える

1) 件名の一番上のデータからドラッグを初めて、表全体を選択する

		文字数	数字部分	数値データ
神奈川県	2,873円	6	2,873	2873
東京都	1,514円	6	1,514	1514
山梨県	1,332円	6	1,332	1332
群馬県	1,310円	6	1,310	1310
静岡県	1,219円	6	1,219	1219
愛知県	1,165円	6	1,165	1165
千葉県	1,154円	6	1,154	1154
埼玉県	1,106円	6	1,106	1106
佐賀県	1,076円	6	1,076	1076
岐阜県	1,038円	6	1,038	1038
大阪府	1,009円	6	1,009	1009
栃木県	998円	4	998	998
奈良県	990円	4	990	990
茨城県	976円	4	976	976

ここからドラッグ開始

ドラッグを始めた列を基準に並び替えられるので、必ず都道府県名のセルから始める

2)ホームメニュー→並べ替えとフィルター→昇順で、並び替える

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1														
2				文字数	数字部分	数値データ				文字数	数字部分	数値データ		
3		神奈川県	2,873円		6 2,873	2873		東京都	985円		4 985	985		
4		東京都	1,514円		6 1,514	1514		神奈川県	983円		4 983	983		
5		山梨県	1,332円		6 1,332	1332		大阪府	936円		4 936	936		
6		群馬県	1,310円		6 1,310	1310		愛知県	898円		4 898	898		

3)もう一つの表も同様に並び替える

4)都道府県名が正しく対応しているかどうか、IF関数で確認する

各行で都道府県名が一致していれば「OK」、一致していなければ「NG」と表示させる

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
1																	
2				文字数	数字部分	数値データ				文字数	数字部	数値データ		名前の一致			
3		愛知県	1,165円	6	1,165	1165		愛知県	898円	4	898	898		=IF(B3=H3,"OK","NG")			
4		愛媛県	438円	4	438	438		愛媛県	764円	4	764	764		IF(論理式, [値が真の場合], [値が偽の場合])			
5		茨城県	976円	4	976	976		茨城県	822円	4	822	822					

=IF(B3=H3,"OK","NG")

下方にコピーして、全部OKならばよい。